

「歓迎のことば」

在校生代表

新緑が萌え始め、生命が活発に活動を始める季節となりました。今日から、この八戸市立第二中学校の一員となる新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。私たちが在校生一同、心からお祝い申し上げます

さて、皆さんは今どのような心境ですか。これから始まる中学校生活への期待と不安で胸が一杯なのではないでしょうか。友達はちゃんと作れるのか。授業についていけるのか……。期待が高まる一方で、そのように心の中に顔をのぞかせる不安を数えずにはいられないことでしょうか。私も二年前に入学した時には、これから中学校でちゃんとやっていけるのかなと思うことがありました。しかし、そんな心配は杞憂（きゆう）で、すぐに消え去ってしまいました。個性的で明るいクラスメイト。共に高め合うことのできるライバル。私たちの成長を温かく見守り、正しい方向へと導いてくださる先生方……。いつの間にか私には信頼できる人たちがたくさんできていました。それだけではありません。体育祭・合唱祭・文化祭の三大行事などを通して、学級の絆が深まるとともに、仲間と共に一体化していくのを感じ取ることができた時は、うれしさや充実感で一杯になりました。そして、本格的に始まった部活動。自分の弱さに直面しながらも、仲間と共に目標に向かってがんばり進んでいく部活動は、学校生活の中でもっとも自分自身の成長を感じるものになると思います。

今、心の中にある心配は、やがて消えてなくなるとは思いますが、中学校生活を送る中で、迷ったり戸惑ったりすることがあるでしょう。そんな時は、一人で悩まず、そばにいる先生方や私たちに相談してください。私たちはいつでも皆さんと共に考え、皆さんを支えていきます。

私たちは、常にたくさんの人たちに支えられて生活しています。そのことに感謝して、これからの日々を前向きに楽しんでください。また、支えてもらうばかりではなく、この三年間で、周りに良い影響を与え、支えていける人になってほしいと思います。そのためには、精神面での成長が必要です。失敗を恐れず、何事にも目的と向上心をもって、多くのことに挑戦してみましょう。

ステージ右上には、「明・強・正」という校訓が掲げられています。「明」は明るく。ただ元気にというのではなく、けじめのある明るさを意味しています。「強」は強く。肉体的な強さだけでなく、芯のある強い心をもつという意味を表しています。「正」は正しく。一方的な偏見や視野で物事を捉えず、広い視野で冷静に物事を判断することを意味しています。この校訓は、第二中学校ができた当時から、中学生の心の礎となってきました。新入生の皆さんにも、この「明・強・正」を意識して学校生活をお送ってほしいと思います。

第二中学校は、今年度創立71年目を迎えます。これまで多くの先輩方によって、70年間にも渡る伝統が築かれ、受け継がれてきました。その伝統の継承と発展は、私たちに託されています。中学生であることに誇りを持ち、71年目という新たなページを共に作り上げていきましょう。

今日からいよいよ始まる学校生活。どのように三年間を過ごすかは、皆さんの志次第です。皆さんが、勉強に部活動に、また行事に仲間づくりに、前向きに頑張っていくのが楽しみです。今日という日は一日限りで、永遠に続くものではありません。どんなに悔やんでも、過去は返ってきません。今できることをがむしゃらに行ってみてください。きっとそれがあなたの道しるべとなるはずですよ。皆さんがこの第二中学校で実りある学校生活を送ることを願い、歓迎の言葉といたします。

～ 平成31年度職員紹介 ～

校長 長頭 務主任
1年主任
1年副主任
1年1組
1年2組
1年3組主任
2年主任
2年1組(副主任)
2年2組
2年3組
2年副担任
3年主任
3年1組(副主任)
3年2組
3年3組
3年副担任

学習支援
//
//
//
//
//
養護教諭
事務主幹
技能主事
A L T
アシスタント
S S W
カウンセラー
給食配膳員
P T A事務

よろしくお祈りいたします